

2025 年 3 月 17 日
PDRファーマ株式会社

医療被ばく線量管理システム「onti」に新機能を追加

PDRファーマ株式会社(本社:東京都中央区/代表取締役社長:村上 雅人)は、当社が販売する医療被ばく線量管理システム「onti」*に、放射性医薬品の投与時における取り違いの防止を目的とした新機能を追加し、2025 年 3 月 31 日より提供を開始いたします。

新機能【ラベル印刷機能】の追加

本機能の追加により、放射性医薬品の投与業務における安全性と作業効率の向上が期待されます。

① ラベルの自動印刷による記載ミス防止

「onti」にて検査内容と患者情報を紐づけることで、投与前のシリンジに貼付する検査名や患者名等のラベルを自動で印刷できるようになります。これにより、手書きによる記載ミスを防ぎ、作業負担を軽減します。

② ラベル貼り間違いの防止

患者さんごとにラベルを印刷することで、投与する製剤へのラベル貼り間違いを防止します。

③ 患者情報の照合精度向上

投与時の患者情報の照合が、印字されたラベルの目視確認に加え、ラベルに印字される 2 次元コードを活用することでより確実な照合が可能となり、安全性が一層強化されます。

当社は、放射性医薬品の供給にとどまらず、情報管理の課題解決にも取り組み、データやデジタル技術を活用した医療 DX と組み合わせたトータルソリューションを提供しています。今後も、安全で効率的な核医学診療の発展に貢献し、より高品質なサービスを提供してまいります。

PDRファーマについて

PDRファーマ株式会社(2022 年ペプチドリームグループに参画)は、1968 年に事業を開始して以来、放射性医薬品領域の先駆者として、放射性医薬品等の研究開発・製造・販売等を通じて高品質な放射性医薬品を提供してまいりました。現在 22 品目の放射性診断薬(SPECT 診断薬および PET 診断薬)、及び 8 品目(3 製品カテゴリー)の放射性治療薬を国内で販売しております。さらに、PDRファーマとペプチドリームは国内およびグローバル・マーケットに向けた放射性診断薬、ならびに放射線治療薬の広範なパイプラインを開発しています。詳細については、<https://www.pdradiopharma.com/>をご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

PDRファーマ株式会社 総務部 田中

E-mail: s-info-hq@pdradiopharma.com

* 医療被ばく線量の電子記録・管理・最適化を支える情報システム。当社の DX(Digital Transformation)製品の一つとして、2023 年 10 月より当社にて販売。